





本ガイドでは SSL 導入後に Mixed Content のため、一部のページで鍵アイコンが表示されず、エラ ーになる例をご紹介いたします。今回は「dsync.denet.support」を例にしています。

1.

「dsync.denet.support」には SSL 証明書を設置していますので、「dsync.denet.support」以下の ページはすべて https で暗号化されることになります。

ですが、https://dsync.denet.support/test.html にアクセスすると…





2.

アドレスバーに鍵アイコンが表示されず、「i」が表示されます。「i」をクリックすると

🗋 Untitled	× +		-		×
← → C ① ①	https://dsync.denet.support/test.html	ž	3	0	:
This is a test page.					
V					

3.

「このサイトへの接続は完全には保護されていません」のメッセージが表示されてしまいました。





ホームページの中身を確認してみると、一部に http のリンクが存在しました。

extreme serv.	契約者 カスタマ - 契約 Economy V3	- サポート (アカ ^ー Plan (dsync.denet.sup	ウントID: 8) aport) ID: 2444 💌	<u>ङ्</u> ब ログアウト
ウェブサイトとドメイン アプリケーション 統計 メール ユーザ ファイル	セットアップ	アカウント	ヘルプおよび	びサポート
HTML エディタ: /httpdocs/test.html				<u>مع ہے</u>
UTF-8 マロンコーディングを変更する				
This is a test page. 				^
<				>
			ОК	キャンセル
				v

5.

リンクを「http」から「https」に変更します。

😌 extreme serv.	契約者 カスタマー サポート (アカウントID: 8) 契約 Economy V3 Plan (dsync.denet.support) ID: 2444 ☑	👼 ログアウト	
ウェブサイトとドメイン アプリケーション 統計 メール ユーザ ファイル	レ セットアップ アカウント ヘルプおよび	びサポート	
HTML エディタ: /httpdocs/test.html		^ـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	
UTF-8 マレンコーディングを変更する			
This is a test page. <img srce<="" th=""/> Thtps://dsync.denet.support/wp-content/uploads/2018/09/shrimp_icon.png">		^	
		~	
<		>	
	ОК	キャンセル	
		~	



6.

変更後、https でホームページにアクセスすると、鍵アイコンが表示されるようになりました。

	× +		-		×
← → C △ (■	https://dsync.denet.support/test.html	☆	0	0	:
This is a test page.					
V					
•					



鍵アイコンをクリックすると、先程の赤文字のメッセージから緑の「この接続は保護されています」 に変りました。

SSL 証明書を導入したのにすべてのページで鍵アイコンが表示されない場合は今回のように ホームページ内に http のリンクが混在している可能性があります。そんなときはホームページの 中身の見直しをおすすめいたします。

【ご注意】

上記は基本的な操作で実際にはお客様のホームページの作り方によって手順は異なります。 また、ホームページのディレクトリ構成もお客様ごとに異なりますので、操作の際には 十分ご確認いただきますようお願いいたします。